

原 著

## 横須賀北部共済病院における NST(栄養サポートチーム)の 立ち上げと 2 年間の活動実績

望 月 弘 彦<sup>1)</sup>, 渡 辺 桂 一<sup>1)</sup>, 平 田 佳代子<sup>2)</sup>, 古 見 健 一<sup>3)</sup>,  
 岩 田 誠一郎<sup>1)</sup>, 遠 藤 雄 一<sup>3)</sup>, 河 越 美 香<sup>4)</sup>, 一之瀬 隆 哉<sup>4)</sup>,  
 山 崎 恵<sup>4)</sup>, 山 根 梢<sup>4)</sup>, 岩 田 淳<sup>5)</sup>, 田 村 立 子<sup>6)</sup>,  
 柴 田 真由美<sup>6)</sup>, 岩 崎 彩<sup>6)</sup>, 丸 山 博 志<sup>7)</sup>, 永 井 秀 一<sup>7)</sup>,  
 高 島 明<sup>8)</sup>, 細 田 俊 明<sup>9)</sup>

横須賀北部共済病院 NST

<sup>1)</sup> 外科, <sup>2)</sup> 耳鼻咽喉科, <sup>3)</sup> 内科, <sup>4)</sup> 栄養科, <sup>5)</sup> 薬局,

<sup>6)</sup> 看護部, <sup>7)</sup> 臨床検査科, <sup>8)</sup> 用度課, <sup>9)</sup> 給食課

**要 旨:** 【はじめに】 栄養管理はすべての治療の基盤であり, 医療者がチームとして取り組むべき課題である。横須賀北部共済病院では2004年4月に NST を立ち上げた。その立ち上げにいたる経緯と稼働後 2 年間の活動実績について報告する。

【立ち上げ】 2003年10月共済医学会のランチョンセミナーで NST が取り上げられ院長らが聴講, 本格的な取り組みが始まり, 12月に各部署からメンバーを抽出し, 準備委員会が発足した。すでに NST を稼働している諸施設の情報を収集し, 当院にあったスタイルを構築した。稼働直前に同一内容で 3 回勉強会を開催, 以降も毎月栄養勉強会を開催し, 院内への周知をはかった。最近では, 地域連携に向けて勉強会の院外への開放や見学・研修の受け入れも行っている。

【成果】 2年間でミーティング・回診は196回, 142名の患者に延べ749回の訪問・栄養アドバイスをを行った。栄養勉強会へは 2年間で延べ939名の参加があり, 125名 (13.3%) が院外からの参加であった。経管栄養ルートの誤接続防止と手順の統一, バッグ型経腸栄養剤の導入, 経腸栄養用ポンプやストレッチャー型体重計の購入などを行った。しかし, 主治医からの依頼制のため, 全入院患者の 2%程度しか介入できていない。今後は導入・教育の段階から通常業務へと転換していく必要がある。

**Key words:** NST, 栄養サポートチーム, 栄養管理, チーム医療, 栄養教育

NST, nutrition support team, nutrition management, team management, nutrition education